

## 令和4年度第1回男女共同参画推進委員会会議録

集約期間	令和4年11月2日（水）から令和4年11月16日（水）
意見書の提出期日	令和4年11月16日（水）
出席委員	麻生委員、大西委員、濱本委員、三國委員、棟方委員
欠席委員	東委員
市出席者	【市民環境部】高橋部長、阿部次長 【市民参加・住宅施策課】山田課長、中島主事、遠藤主事

### 1. 協議事項(1) 第3次きたひろしま男女共同参画プラン関係事業進捗状況評価について (令和3年度実施分)

【委員のみなさまからの意見】

A 委員：＜事業番号 No.1 男女共同参画に関する各種啓発資料の充実＞

えみんぐの内容について。様々な男女共同参画事業の報告を行うため盛りだくさんとなっています。せっかくのテーマが目立ちにくくなっていませんか？今年はどうなことに力を入れたのか明確になれば、より好ましくなると思われます。

広報紙に載せる記事と、情報紙に載せる記事は重複しない方がいいのでは。

＜事業番号 No.8 男女共同参画に関する学習の場づくり＞

セミナー開催は冬季が多いため、参加者は気候と感染症に左右されがちです。オンライン実施と実参加の選択肢が増えて参加しやすくなりました。これは定着させていただきたいと思えます。

＜事業番号 No.11 人権に関する教育の推進＞

「ともに生きる」はどちらで入手できますか？ その内容をシリーズとして連載し、大人も一緒に学ぶべきと思います。人権教育を必要とするのは、むしろ大人だと思いますので。

※図書館検索したところ、3冊蔵書、うち2冊は貸出可能です。

＜事業番号 No.12 男女共同参画に関する国際情勢等の情報提供＞

男女共同参画に関する国際的な指数→DVDの貸し出し・審議会等への助成の登用状況・国際的な指数・用語集から入れました。えみんぐにその内容を掲載することはいかがでしょうか。

<https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/hotnews/detail/00000804.html>

上記 URL が QR コードでの掲載があれば親切だと思います。

**<事業番号 No.20 女性の視点を取り入れた災害対策事業>**

女性の視点を取り入れた災害対策の内容とはどのような？ その内容を「えみんぐ」で特集はできませんか？ 私は個人的に学びたいので、学習会があれば参加したいです。オンライン開催があればより参加しやすいのですが。

**<事業番号 No.51 DV 防止に向けた啓発活動の推進>**

**<事業番号 No.54 DV に関する相談窓口の周知>**

せっかくのパネル展にもっと多くの人々の来場を願います。パネル展を宣伝するために、市内を走るバス車内にチラシを貼ることは難しいでしょうか？

**<事業番号 No.68 市職員を対象とした研修の実施>**

市職員研修の内容を「えみんぐ」や広報紙に詳しく掲載していただけませんか。実際、知識や情報の更新は、特に中高年に最も必要なことです。学ぶ機会があれば向上が可能になると思います。

**B 委員：<その他意見>**

コロナ禍にあって多くの制限を受ける中で活動をし、評価をまとめられました事ご苦労があった事と思います。

男女共同参画社会の確立を目指し、行政機関、学校、社会福祉協議会、各種委員、NPO 法人等関係団体と横のつながりが必要と思います。

**C 委員：<事業番号 No.4 男女共同参画に関する市民意識調査の実施>**

北広島市もパートナーシップ宣誓制度導入に向けた取り組みを加速させるためには、定期年にこだわることなく、一早く意識調査を実施してはいかかが。5年後では遅すぎる。

**<事業番号 No.11 人権に関する教育の推進>**

具体的な成果に、人権教室等の実施状況が記載されていない。学校教育課が把握していないのか、意識的に記載しないかは不明。

実績 毎年、市内のすべての小学校で人権教室を実施している。また、中学校においてもほとんどの中学校において実施している。

**<事業番号 No.15 各種審議会等委員への女性登用の促進>**

部長会議で、女性登用の呼びかけだけでは登用率は向上しません。各部の審議会の目標設定を提出させ、進行管理をしない限り、数値目標達成は困難です。目標設定を策定することで、各部の意識改革を図るきっかけになると思います。

#### <事業番号 No.19 男女共同参画に関する出前講座の実施>

令和3年実績なし…になっていますが、12月2日 緑陽中学校全校生徒対象に実施済み。

#### <事業番号 No.23 ワーク・ライフ・バランスの取組を実施する市内の企業等への支援>

助成金利用ゼロ件 原因究明が必要。原因究明の一つとして、アンケート調査（大小20程度）で認知度や取り組みの必要性等把握する必要があります。待ちの姿勢から攻めに転じて、制度活用を促してはいかがでしょうか。

#### <事業番号 No.51 DV防止に向けた啓発活動の推進>

パネル展の実施…効果を検証し、開催方法を検討してはいかがか。例えば、6月1日の「人権擁護委員の日」、毎年、エルフィンパークで人権啓発や人権特設相談などを実施しています。これに合わせてパネル展を実施すると効果的かも？

#### <事業番号 No.67 多様な性のあり方への理解促進に向けた啓発活動の推進>

各種啓発活動に市長・副市長などの参加を促し、取り組みの本気度を内外に示す必要があります。取り組みを加速するために、必要です。

#### <その他意見>

##### ●兵庫県豊岡市の「ジェンダーギャップ対策室」

ジェンダーギャップ解消に向けた取組の必要性（多様な意見・考え方を各種施策に反映でき、新たな視点が生まれる） 参考になると思うのでチェックしてみてください。

#### D 委員：<事業番号 No.2 男女共同参画に関する啓発活動の推進>

男女共同参画週間終了後についても、花ホールや夢プラザなど、人々が集まる場所で展示を継続（回覧）しては良いのではと思いました。

#### <事業番号 No.11 人権に関する教育の推進>

福祉読本「ともに生きる」について、このような副読本を発行している市町村は、ほとんどないと思います。今後もぜひ継続して発行していただきたいと思います。

#### <事業番号 No.56 母子の緊急一時保護の実施>

#### <事業番号 No.67 多様な性のあり方への理解促進に向けた啓発活動の推進>

DV や児童虐待から子どもを守ることや多様な性のあり方については、今後益々重要になってくると考えられます。市民、みなさんの理解が深まることを期待します。

**<その他の意見>**

市役所内各部署において、男女共同参画に関わるたくさんの事業が行われることに驚きました。

地域の方々に向けての事業がコロナ禍の中、実施できなかったことと思います。令和5年度からは、少しずつ実施できるようになるのではと願っています。

**E 委員：<その他の意見>**

認知症支え合い事業に関して、コロナ禍のため誰とも話さず言葉が出ないという人がいます。すでに認知症ではない人たちにも気づかひが必要だと感じています。

議事録署名 \_\_\_\_\_